

## 大学入試の基礎知識 vol.29 【2025 共通テスト分析／国語】 2025.3.1

2025年1月に実施された大学入学共通テストは改訂された教科書で学んだ内容での初めての入試でした。今回は、国語について、中学生とその保護者にも読んでいただきたい内容でお届けします。



### 今年度からの変更点は？

#### ① 試験時間が10分増

試験時間が長くなりました。なぜなら大問が1つ増えたからです。

#### ② 問題が増加～実用的な文章～

評論、小説、古文、漢文に、「実用的な文章」についての大問が1問増え、大問5問という構成になりました。実用的な文章(実用文)とは、報告書、法令文などのほか、報道や広報の文章、案内書など、実社会において何らかの意図を伝えるために書かれた文章のことです。保護者の方にとっては、日常生活やお仕事で目にする機会も多いと思います。次に費用面でのメリットがあります。大規模なキャンパスを持たない分、授業料がかなり安く設定されています。また、通学のための交通費も必要ありません。

### 新問題の傾向は？

レポートや発表原稿を書くために、複数の資料を参照に考えるという設定で出題されます。たとえば、2025年の共通テストでは、与えられたテーマに従って自分の考えを書くという設定のもと、「外来語に関する意識調査」の結果が示されたグラフを含む資料や、外来語言い換えの「手引き」といった資料を読ませる内容が出題されました。単なる資料の読解だけではなく、実用的な場面を想定した内容というところが、新課程を意識した出題なのでしょう。

### 対策は？

#### ① 知識を身につける

新形式の問題、従来通りの問題、古文、漢文、どの問題でも文章を読んで設問に答えるということに変わりはありません。そのベースとなる語彙力を鍛えることが王道の対策です。また古文の背景となる知識、古語、古典文法なども丁寧に学習しておきましょう。

#### ② 形式に慣れる

過去問や対策問題集を解いて出題形式になれることで得点力アップが見込めます。ただ難しい問題を解いても力がつきにくい場合があります。簡単に感じるレベルから少しずつ難易度を上げていきましょう。

#### ③ 様々なテーマに触れる

国語の問題だけが対策になるわけではありません。読書を通じて問題の背景となる知識を知っておくことは、読むときの助けになります。全く知らないテーマの文章を読むのはしんどいですからね。また新聞を読むのもおすすめです。様々な資料やデータ、グラフが併記されているので、いいトレーニングになると思います。



今、未来につながる学力を！  
個別指導専門塾  
未来アカデミー

590-0953 堺市堺区甲斐町東2-1-6 未来アカデミービル 3F・4F  
TEL:072-232-0567 定休日/日曜  
受付時間/平日11:00~22:00 土曜9:00~19:00

